



協・競・響

# Tutti

トゥッティ

## ★2年生ソシオドラマ「周りを変える力」

12/1(火)の全校朝会で、2年生の後期総務・副総務によるソシオドラマが発表されました。

今年度は、感染症拡大防止のため、4月から全校生徒を体育館に集めての集会は一度も行われておらず、全校朝会も毎週、各教室ZOOMでのリモート集会となっています。

今回は、1年生全員とソシオドラマの出演者、生徒会役員、放送部員のみが体育館に入り、それ以外の生徒は各教室で配信を視聴するという初の試みを行いました。

今回のソシオドラマのテーマは「周りを変える力」。日常の学校生活を舞台に、「時間を守ることで信頼を得ることができる」「自分で気づき、考え、行動することで周りを変えていける」「先輩たちが考えて続けてきた伊敷中の伝統には、ちゃんと意味がある」などのメッセージを力強く訴えました。

修学旅行後からわずか10日余り。早朝や昼休みなどの時間を有効に使い、集中して練習した成果が十二分に発揮されていました。みなさんの熱い思いは、きっと1年生だけでなく、2、3年生にも伝わったと思います。



## ★NIE「教育に新聞を」その1

11月の課題は、SDGsに関する記事でした。(裏面参照)



### 「持続可能な社会へ」(1組 油木 綾香)

私は最近「持続可能な社会」についてよく耳にします。授業でも、技術・家庭、社会の3教科で習いました。しかし、よく考えたことがなかったので、「持続可能な社会」と「持続可能な開発」の共通点は何なのか?と考えるってみました。

キーワードは「持続可能」という言葉です。持続可能は英語で「サスティナビリティ」と言い、「地球環境を守る」ということと「豊かになる」ことの2つが主に挙げられます。私は、豊かとはどういう意味なのかと思い調べてみました。「豊か」とは「物が豊富で心の満ち足りているさま」と出てきました。物が豊富だと心は満ち足りるのか?と思いました。私はこの新聞に書かれているように「いくら物があっても満足しない人」が本当の貧乏だと思いました。なので、詳しく調べたいと思います。

### 「私たちにできることは・・・?」(2組 松本 澪)

私は、SDGsという言葉を知り、最初はよく分かりませんでした。でも、この記事を読んで、SDGsとは「持続可能な開発目標」という意味であることを知りました。鹿児島でもすでに取組が始まっているそうです。鹿児島市の吉野東中学校は、給食の食べ残しゼロに努めています。

そこで私たちにできることはないか、いろいろ考えてみました。それは、まず一つ目が食べ残しを今より少なくすること、2つ目はリサイクル活動に積極的に参加することです。

他にもたくさんありますが、私たちの身近にある目標だと思うので、まずはこの2つをしっかりと守って、もっと暮らしやすい生活に変えていこうと思います。人それぞれ目標は違うと思います。だからこそ、その目標に対して、自分がどれだけ考えて行動するかが大事だと思います。